

平成 31 年度硬式野球部の活動計画について

平成 31 年 4 月 1 日

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	佐々木 重任	門脇 誠一		月 1 回
副顧問	井手 佑希			
副顧問	原田 伸宏			
副顧問	寺山 千佳子			

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「文武両道」を方針とする本校において、学業と両立させていくことはもちろんのこと、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 大会等の具体的到達目標
全国大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
地域交流を積極的に図るため、学期に 2 回、地域清掃をする。
また、小学校のサタデースクールの補助員として生徒が活動する。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、原則週に 5 日間とし、3 月～11 月までの土日は練習試合を行う。
練習時間は、平日 3 時間、休日 6 時間を基本とし、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
3 月～11 月までの土日は競技力を高めるため強豪チームと練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、考査前の勉強会を実施する。
また家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学期	月	内 容
1 学 期	4	生徒会部活動紹介 関東大会東京都予選 部活動保護者会（指導方針等を説明）
	5	部活動保護者との連絡会 東京都高校野球連盟総会
	6	選手権西東京大会抽選会 夏季合宿健康診断・保護者説明会
	7	選手権西東京大会 大会補助員として参加
	8	練習試合 夏季合宿（東京都大島町 4泊5日） 中学生部活動体験入部
2 学 期	9	新人大会東京都予選
	10	
	11	中学生部活動体験入部 小学校サタデースクールの補助員
	12	冬季休業中 練習 基礎体力強化練習
3 学 期	1	冬季トレーニング期間
	2	
	3	部活動卒業生保護者会（3年間の活動の振り返りと次年度への反映） 春季休業中 練習及び練習試合